

警察庁によると、令和3年4月末の全国の交通死亡事故死者数は813人で前年同期と比べると148人減りました。死者のうち歩行中が293人で、そのうち65歳以上が222人と高齢者が多く見られます。高齢者が

高齢歩行者の交通事故防止

が歩行中に事故に遭わないためには、①たとえ遠回りでも、横断歩道を必ず渡りましょう。歩行者の事故の多くは、道路の横断中に発生しています。②夜間や夕暮時は反射材を身に

着けましょう。自動車運転者にはあなたが見えづらいことがあります。反射材で注意を促しましょう。③高齢者の交通事故は、自宅近くで多く発生しています。普段から通り慣れている道路だと

油断せず、気をつけましょう。

道路を歩行するときは、交通ルールを守ってください。そして、車が来ていないか、止まったかなど、必ず安全を確認しましょう。

交通安全三口メモ